



くまこうげんちょう  
久万高原町

〒791-1201  
上浮穴郡久万高原町久万212番地

電話  
番号 (0892)  
21-1111

地域  
指定 過疎 山振 農工 辺地(6) 特農 農振  
国定公園 県立公園

FAX (0892)  
21-2860  
(代表)

〈沿革〉

平16. 8. 1 町制施行  
(久万町・面河村・美川村・柳谷村 合併)

〈市町村のあらまし〉

愛媛県のほぼ中央部に位置し、旧久万町・面河村・美川村・柳谷村の4か町村が2004年8月に合併した高原のまちです。県都松山市から国道33号で約30kmの地点にあり、総面積は584km<sup>2</sup>、標高1000mを超える四国山地に囲まれた山間の地域で、土佐湾へ流れ込む仁淀川から分岐した、面河川、久万川が縦走する水源地域である。

快適な高原リゾートの機能や農林資源が「住む」「働く」「遊ぶ」「憩う」といった人々の生活と調和したまちづくりをめざしている。

〈由来〉

当地域は、久万郷として栄えてきた歴史があり、農林産物にも久万高原産などの名称が使われてきており、歴史・自然環境と産業、「ひと」「里」「森」が調和する「まち」の創造をさわやかに表現している名称である。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭38年度	平21年度	耐震補強・その他改修工事

〈行政組織〉

(平成26.4.1現在)

区 分	名 前	任 期
町 長	たかの 高野 宗城	平成28. 9.11
副町長	永井 修一	平成28. 9.30

議 会 (平成26.4.1現在)

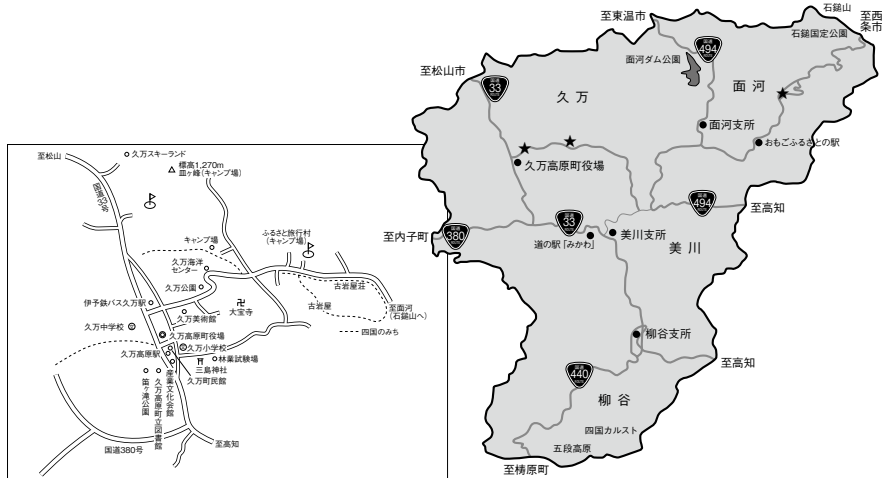
議長	滝野 志	副議長	中川 武志
議員	(条例定数) 14人		
	(現 員) 14人		
任期	平成29. 4.23		

職員数 (平成26.4.1現在)

普通会計	264人
企業会計	90人
その他会計	9人
計	363人

(教育長を含まない)

〈地 図〉



(交通機関) J R松山駅からバスで約1時間 松山市駅バスターミナルからバスで約1時間 いずれも久万高原駅下車

〈人口・世帯数〉 ( )は増減率

区 分	60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	26.1.1住基
人 口	(△9.0%) 14,760	(△9.8%) 13,313	(△4.0%) 12,781	(△7.0%) 11,887	(△7.9%) 10,946	(△11.9%) 9,644	9,572
男	7,001	6,305	6,022	5,610	5,109	4,498	4,482
女	7,759	7,008	6,759	6,277	5,837	5,146	5,090
世帯数	5,706	5,342	5,277	5,146	4,891	4,468	4,816

年齢構成 (平22国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	899 人	4,406 人	4,329 人
構成比	9.3 %	45.7 %	44.9 %

選挙人名簿  
登録者数 (平26.9.2現在)

男	3,970 人
女	4,522 人
計	8,492 人

〈土地利用〉

(平22.2.1現在) (ha. %)

総面積 平25.10.1(km)	林野面積	林 野 率	経営耕地面積			宅地化率 平25.1.1	
			田	畑	樹園地		
583.66	52,380	89.7	663	435	202	26	0.9

〈産 業〉 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平23年度)		就業人口(平22国調)	
第1次	4,054	11.9 %	1,081	26.4 %
第2次	6,825	20.0 %	617	15.1 %
第3次	23,295	68.2 %	2,296	56.2 %
計	34,174	100.0 %	4,088	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平24年)

(百万円)

品 名	製造品出荷額等
木材	1,800
窯業・土石	1,068

所得 (平23年度)

1人当たり 市町民所得	千円 1,962
----------------	-------------

平成25年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事 業 費	事 業 名	事 業 費
定住促進団地整備事業(繰越含む)	34	森林基幹道開設工事	17
棚田地域等保全整備事業	17	道路・橋梁補修修繕工事	45
道整備交付金林道事業	116	ラグビー場施設改修工事	239
道の駅整備事業	806	棚田地域等保全整備事業	65
基盤整備交付金林道改良工事	65		
常備消防施設・設備整備事業	403		
小学校校舎改築工事	78		

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	石鐘山 面河溪 四国カルスト県立自然公園(古岩屋・五段高原・大川嶺) 血ヶ峰連峰県立自然公園 幽谷上人 仰西渠 海岸山岩屋寺 菅生山大宝寺 特別天然記念物八釜の甌穴群 天然記念物伊予だけ自生地 姫ホテル群生地 ふるさと旅行村 三坂峠 久万美術館 ラグビー場 スキー場 久万高原天体観測館 面河山岳博物館 物産館みどり 上黒岩陰遺跡 農業公園アグリピア 道の駅みかわ 御三戸嶽 面河ダム 赤蔵ヶ池 道の駅「天空の郷さんさん」
祭り 催し物	久万納涼まつり(8月) 御用木まつり(8月) みかわ納涼まつり(8月) 石鐘山ヒルクライム(9月) 久万林業まつり(10月) やなだに産業まつり(10月) 久万高原マラソン大会(10月) 秋まつり(11月) 面河ふるさとまつり(11月) 町長杯ラグビーフットボール大会(3月)
公営 宿泊施設	ふるさと旅行村ケビン 面河少年自然の家

〈名物・特産品〉

万寿茶 しいたけ はったい粉 りんご 久万銘木 トマト 伊予すだれ 山菜五色煮 ヨモギ粉 杉 松 天然わさび酢漬 さしみコンニャク 手のべうどん 大根 あゆ アメノウオ 美川手延べそうめん やまこほうみぞ漬 あまごの甘露煮 トウフの梅漬 合格破魔矢(合格キップ) 夏秋ビーマン 久万高原清流米
--

〈主な公共施設〉

町民館 町立病院 診療所 ふるさと旅行村 運動公園 農産物加工施設 海洋センター 保健センター 久万美術館 産業文化会館 物産館みどり 久万高原天体観測館 ラグビー場 屋内ゲートボール場 図書館 老人保健施設あけほの 農業公園アグリピア 面河少年自然の家 面河山岳博物館 国民宿舎「古岩屋荘」「面河」「石 鐘」 渓泉亭 おもごふるさとの駅 上黒岩遺跡考古館 道の駅みかわ やなだにさんさんドーム ふるさと創造の館こかげ 林業研修センター 養護老人ホームささゆり荘 農村環境改善センター 姫鶴荘 姫鶴牧場 道の駅「天空の郷さんさん」
---

〈主要課題〉

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人づくりによる地域の活性化 久万高原町において最も重要な課題は、長期にわたって続いてきている人口減少傾向をくい止めることです。人口の減少傾向の抑制には、誰もが住みたいと思える魅力づくりが前提となりますが、そのためには、地域づくりを支える人づくりに積極的に取り組んでいく必要があります。</li> <li>2. 健康・福祉の充実と少子・高齢化対策の推進 少子・高齢化の進行には著しいものがあり、高齢者の保護・福祉や子育て支援など、住民が一体となった健康・福祉のまちづくりを推進していく必要があります。また、少子化対策は、町の将来にとって特に重要な課題であり、若者の定住促進と子育て支援等の福祉対策を総合的に推進していく必要があります。</li> <li>3. 生活環境の整備、自然環境の保全 若者の定着を図るために、いつまでも町に住み続けたいと感じられる魅力と地域への愛着を育んでいけるよう、道路、下水道等生活環境の整備や美しい自然環境保全を図っていく必要があります。</li> <li>4. 魅力ある就業の場の確保 人々が都市部に流出し続けている背景には、基幹産業である農林業の不振等の問題があります。このような傾向に歯止めをかけるためには、住民にとっての収入や仕事の内容と環境面で、また、生きがい等の精神的な面で魅力ある就業の場の確保をしていく必要があります。</li> <li>5. 住民参加のまちづくり 地方分権のもとでのまちづくりには、これまで以上に地域の自立と住民の参加が求められています。このため、今後の町政の運営にあたっては、地域の自立をめざして住民が積極的に参加し、行政と一致協力したまちづくりを推進していく必要があります。</li> </ol> <p style="text-align: right;">(久万高原町総合計画より抜粋)</p>
---

〈地域づくりの事業等〉

<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主防災組織の育成推進 「自分たちの地域は、自分で守る」を基本に、地域ぐるみの防災意識を高め、大規模災害に対する情報網を確立し、救助活動や初期消火を担う自主防災組織の育成を推進することによって災害に強いまちづくりに取り組んでいる。</li> <li>○新規就農者育成 久万農業公園研修センターにおいて新規就農者の確保、育成を行い、担い手の定着を促進する。</li> <li>○久万林業活性化センター 社会的共通財産である町内の森林を適正に管理・運営するため、まちと久万広域森林組合等により設立された同センターは、間伐の推進と施業の集団化を目指し、平成17年度より久万林業活性化プロジェクトに取り組んでいる。</li> <li>○まちづくり基本条例の制定 町民と行政が一体となった協働のまちづくりを推進していくためのルールづくりとして、議会や町の責務、町民のみなさまの責務・権利を定めたまちづくり基本条例を制定した。</li> </ul>
--

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(平成25.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(株)	いぶき	平 2. 8. 2	315,800 (66.5)	造林、保育間伐、作業道開設、その他農林業に関する事業全般
(社)	久万高原農業公社	平12. 9.27	110,100 (90.8)	農地保有合理化、農作業の受委託、農地の管理耕作、新規就農者等育成など
(株)	みかわ	平 4. 6. 4	15,000 (86.7)	農林水産物の生産、加工及び販売
(一財)	柳谷産業開発公社	昭53. 5. 4	10,000 (100)	林道・農林道の新設・補修
(社)	久万高原町土地開発公社	平16. 8. 1 (変更登記)	4,000 (100)	給食業務、レストラン経営、衛生業務 観光施設管理運営
				公共用地、公用地等の取得、管理処分

〈総合計画〉

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
久万高原町総合計画	平18. 3.16	平18～平27年度	平18～平27年度

〈行政機構〉

(平成25.4.1現在)

